

には、要綱では規制が十分に及びません。良好な環境を守るため努力したい。

大型店の地域協力を強める指導を

問 塚越 防災、消費者活動、地域雇用、各種イベントなどをはじめ、町会やPTAなど、地域との協力関係を強める指導を。

答 十九の市内大型店のうち、十一店舗が地元商工会に加入しています。国の指針に

基づき、県は本年十一月に「大型店、チェーン店の地域商業貢献に関するガイドライン」を策定予定なので、協力体制を図っていきます。

ワンルームマンション規制を

問 塚越 条例による誘導型の規制と、ごみ対策の強化を。

答 規制は市要綱を全域適用に改正する予定です。



苗間神明神社脇の都市計画道路整備を

問 神木 生活道路に通過車両が増加し大変危険。早期の整備を望む。

答 「まちづくり調査」の方針を受け、埼玉県と協議しています。整備については、財政的に可能な状況になれば早期に整備したい。

県道の歩道整備を早急に

問 加藤 県道の歩道整備は、「安全・安心」のためにも県に急ぐように要請してほしい。また、中央通りの交差点を改良し、渋滞の防止を図ってほしい。

答 ス克蘭ブル交差点からりそな銀行までの歩道拡幅事業計画は、現在予定の三八%の買収率です。今後、踏切前後の拡幅の整備を市が協力して買収を急いでいます。また、中央通り交差点も買収が進行中ですが、県と警察で交差点改良、信号機の移設を協議しています。

大井地域の親水公園脇道路延長の方針は

問 新井 大井地域の親水公園脇一六メートル道路延長の課題は、弁天の森の横断と東台小学校北側の交差点。今後の整備方針は。

答 現時点では、具体的な整備時期、手法などは確定されていません。結果として、東台小学校北側の市道との交差点などの課題は、整理することが難しい。今後策定する都市計画マスタープランの中で、方向性を見出した。

道路舗装は現行の厚みでよいのか

問 田村 道路のひび割れ状態が目立つ。自動車の重量化に伴い、現行の舗装の厚みで対応が可能か。また、補修の基準は、道路すべてに、いつどこを改良・改修したという道路経歴が必要と考えるが。

道路舗装の修繕を

問 有山 鶴ヶ岡三丁目地内南北道路のうち、大変に傷みが激しい部分の修繕は。

答 舗装のひび割れが著しい道路となっています。来年度予算の中で計画をしていきたい。

事故多発地点に集中対策を

問 堀口 同じ箇所でも繰り返し事故が起きている。市として掌握と分析をし、集中的な対策をとるべきか。

答 現状はすべての事故情報を入手できていません。今後、警察と協議して対応できないか検討します。

駒林地区の児童安全対策は

問 小川 駒林地域において、開発や整備が進んで交通量も増えているが、県道北側

水天宮公園の災害用井戸を普段も使用可能に

問 野沢 ふじみ野市谷田の水天宮公園の災害用の井戸は、フェンスで囲われていて使用できない。普段も使用できるようにすべきだ。

答 一年に一回点検をしています。普段も使えるかどうか検討していきます。

耐震診断を増やして

問 岩崎 中越沖地震で、家の全壊など大きな被害があった。当市でも、対策として家の耐震診断地域相談会を増やしてほしいが。

答 年二回予定をしています。

市の地震災害対策は

問 福村 ふじみ野市として、災害時の応援体制は万全なのか。

答 隣接市や県全体での相互支援協定を締結しています。このほか民間企業と食料、飲料水等支援協定をしています。水道応援体制については、埼玉県及び日本水道協会埼玉県支部を通じ、他県の水道事業体に依頼し、対応することになっています。

危機管理マニュアルは市職員の議論でつくれ

問 飯沼 平成十九年五月に完成した「ふじみ野市危機



花の木中で行なわれた入間東部地区合同防災訓練

希望の持てる環境を



教育・子育て

保育所の民営化は

問 福村 保育所の民営化について、今後市として、保育所の民営化を進めるべきか。

答 財政面での配慮はもとより、職員の定員管理など考慮しながら、建て替え計画策定の中で検討します。

一時保育の期間延長と保育料の格差是正を

問 伊藤 保育所の待機児童対策として、一時保育の利用期間の延長、家庭保育室との保育料の格差をなくす必要

があるのでは。

答 一時保育は、仕事の理由による利用は六カ月ですが、理由に変更のない場合は、期間の延長も行ないます。時間外は、ファミリーサポートの活用を。保育料の格差は、家庭保育室利用者へ軽減を行なっていますが、現状は差額があるので、今後も検討していきます。

乳幼児医療費の無料化を

問 岸川 医療費がかさむので子どもたちが体調不調を訴えても、病院へ行くのをた

は旧来のまま。児童等の安全対策は。

答 都市計画の中で対応。点検して、できるところから改善します。通学路の安全確保は、交通事情を把握して対応していきたいと思えます。

イトーヨーカドー通りの横断歩道と防犯灯は

問 高橋 イトーヨーカドー通りの横断歩道、防犯灯の進捗状況については。

答 横断歩道については、押しボタン信号機の設置を東入間警察署に申請します。防犯灯については、ヨーカドー側歩道に設置をします。

火災警報機設置では低所得者対策を

問 足立 来年六月から義務化される火災警報機設置について、ふじみ野市では低所得者対策を講じ、必要個数分の保障を。

答 障がい者と、一人暮らしで六十五歳以上の場合、福祉生活用具給付事業で対応します。義務化による必要分の給付は検討します。